

ISETAN

株式会社伊勢丹データセンター
〒160 東京都新宿区新宿5-17-18 H&Iビル5F
TEL：03-5273-6563 CS担当

軒轅劍

Ken-en-Ken

Playing manual

ISETAN
ISETAN DATA CENTER



軒轅劍

　このたびはＤＯＳ／Vマシン用ゲームソフト『軒轅劍』をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
　このマニュアルにはゲームのインストール、起動方法、操作方法等につきましての詳しい説明が記載されております。
　プレイを始める前に、是非一読していただき、ゲームをより快適にお楽しみ下さい。

目次

健康上のご注意

　ごくまれに強い光の刺激や点滅、テレビ画面等を見ていて、一時的に筋肉のけいれん・意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、ゲームで遊ぶ前に必ず医師と相談して下さい。また、ゲーム中にこのような症状が起きた場合は、すぐにゲームをやめ、医師の診察を受けて下さい。



◎インストールとゲーム開始◎

一、動作環境

コンピュータ本体	IBM PC/AT、もしくはその100%互換機、DOS/Vマシン
メインメモリー	640KB（起動時に570KBの空きが必要）
ハードディスク	最低20MBの空き（日本語版のみの場合）
ＯＳ	DOS3.3以降
ビデオカード	VGA、カラーモニター
インストール装置	CD-ROMドライブ
サウンドカード	AD-LIB、Sound Blaster対応
操作	キーボード

二、ハードディスクへのインストール

1．コンピュータを起動し、C>が表示されるまで待つ。
2．CD-ROMドライブに軒轅劍CD-ROMを入れる。
3．カレントドライブをCD-ROMをいれたドライブにして、INSTALLとキーインし、ENTERキーを押す。
4．後は画面の指示にしたがって下さい。

※軒轅劍のディレクトリはインストール先ドライブのルートディレクトリのすぐ下に作成して下さい。

三、ゲームの起動

1．コンピュータを起動し、カレントディレクトリを軒轅劍をインストールしたディレクトリにする。
例 CD SWD2
2．PLAYとキーインし、ENTERキーを押す。

※ゲームのインストールおよび起動の際、画面にOUT OF MEMORYなどのメッセージが表示されたり、画面がフラッシュして止まる場合はインストールやゲームの起動に必要なメモリが不足している可能性があります。CONFIG.SYSやAUTOEXEC.BATを書き換えるか、フロッピーディスクから起動するなどしてメモリを確保してから実行してみてください。



四、環境設定

ゲームを快適に楽しむ為に、DOS5.0以降のOSをご使用の場合は、SMARTDRV.SYS等の使用をお薦めいたします。

以下にCONFIG.SYS等の例を示しますので参考にして下さい。

DOS5.0の設定例	DOS6.0以降の設定例
[CONFIG.SYS]	[CONFIG.SYS]
FILES=25	FILES=30
BUFFERS=20	BUFFERS=10
DEVICE=C:¥DOS¥HIMEM.SYS	DEVICE=C:¥DOS¥HIMEM.SYS
DEVICE=C:¥DOS¥SMARTDRV.SYS 512	[AUTOEXEC.BAT]
	C:¥DOS¥SMARTDRV.EXE 512

※本体のメモリーに応じて下線部分を調整して下さい。

五、マニュアルプロテクト

ゲームを起動すると以下の様なプロテクト入力画面が表示されます。



・プロテクト入力画面

画面中の矢印で示された部分の色を、マニュアルの裏表紙にあるプロテクト図を参照して選択して下さい。

↑、↓キーで選択カーソルを上下に動かし、ENTERキーで選択して下さい。

３回の選択の内、一回でも間違えるとゲームは起動しませんので注意して下さい。



六、ゲームの開始と名前の設定



・タイトル画面

軒轅劔のタイトル画面が表示されている時に、何かキーを押すと「開始遊戯」と「継続遊戯」のメニューが表示されます。

「継続遊戯」を選択すると過去に保存したゲームの続きを始められます。



・ゲーム継続

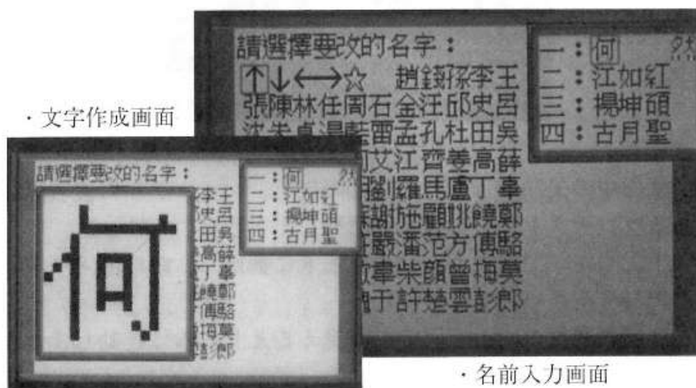
「開始遊戯」を選択すると最初からゲームを始めます。

「開始遊戯」を選択した場合、ゲーム中の主人公たちの名前を設定することができます。

画面に名前に使用できる文字が一覧表示されますので１文字づつ選択してください。

また、この時「☆」を選択すると画面に無い文字も作成して使用できます。

・文字作成画面



・名前入力画面



以下に名前設定時の操作を示します。

キー	文字選択時	文字作成時
↑,8	カーソルを上に移動	カーソルを上に移動
↓,2	カーソルを下に移動	カーソルを下に移動
←,4	カーソルを左に移動	カーソルを左に移動
→,6	カーソルを右に移動	カーソルを右に移動
PageUp	次ページ	―
PageDown	前ページ	―
Ins,Ctrl	取り消し	ドットを消す
Enter,Space	選択	ドットを置く
Esc	名前設定終了	文字選択に戻る

七、ゲーム中のキャラクタアイコンの見方

戦闘中や移動中にメニューを開くと、画面に各キャラクターのアイコンが表示されます。



アイコンの左側にある赤い線はそのキャラクターの現在の生命力の割合を示します。

この線がなくなるとそのキャラクターは瀕死の状態に陥り、戦闘や奇術の使用ができなくなります。

瀕死の状態から回復するには特別な奇術や薬品、宿屋に宿泊する事などが必要です。

右側にある青い線はそのキャラクターの現在の体力の割合を示します。この線がなくなると技巧などの体力を消費する奇術が使用できなくなります。

下側にある緑色の線はそのキャラクターの現在の仙術の割合を示します。この線が無くなると符咒や神通などの仙術を消費する奇術が使用できなくなります。



◎操作説明◎

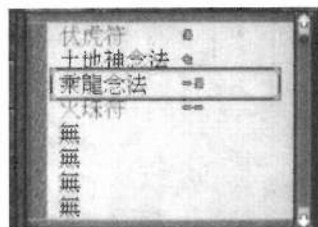
一、基本操作

このゲームの操作はキーボードを使用します。
以下に基本的な操作を示します。

キー	用途
↑，8	主人公を上に移動させます
↓，2	主人公を下に移動させます
←，4	主人公を左に移動させます
→，6	主人公を右に移動させます
Ctrl，0	コマンド取り消し／前に戻る
Enter	コマンドメニューの表示／コマンド決定
Space，5	他の人との会話／物品の調査／コマンド決定

「物品」、「奇術」、「状態」などを選び、画面に一覧表が表示されている場合、上記キー以外に以下のキーも使用できます。

キー	用途
Home	最初のページに移動
End	最後のページに移動
PageUp	前ページに移動
PageDown	次ページに移動

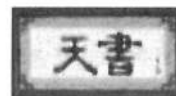


・一覧表示画面



二、移動時のコマンド

移動中にＥＮＴＥＲキーを押すことにより、その場でゲームの環境設定や奇術の使用、物品や主人公たちの状態の確認をすることができます。



ここでは、音楽や効果音の設定、ゲームの保存、読込、会話速度の設定、移動速度の設定、ゲーム終了が実行できます。

●音楽（開／閉）

ゲームのＢＧＭの設定をします。開ならば演奏し、閉ならば演奏しません。

●音効（開／閉）

ゲームの効果音の設定をします。開ならば鳴らし、閉ならば鳴らしません。

●読取

以前に記録したゲームがある場合、このコマンドでデータを読込んで、記録した所からゲームを再開できます。

●記録

ゲームを一時、中断する時などにこのコマンドで現在の状態を記録することができます。記録したデータは読取で呼び出せます。

記録をする際には以下の事に注意して下さい。

※記録ができるのはゲーム中の原野や村などの比較的安全な所にいる時だけです。

※記録できるのは５つ迄です。記録をすると前にその番号に記録されていたデータは消えてしまいますので、誤って大切なデータを消さないように注意して下さい。

●会話速度

主人公たちと登場人物たちの対話の表示速度を設定できます。一から五までの５段階があり、一が最も速く、五が最も遅くなります。



●移動速度

主人公たちの移動の速度を設定できます。一から五までの５段階があり、一が最も速く、五が最も遅くなります。

●ＤＯＳへ戻る

ゲームを終了し、ＭＳ－ＤＯＳに戻ります。このコマンドを実行すると画面に確認のメッセージが表示され、確定を選択するとゲームは終了してＭＳ－ＤＯＳに戻ります。

奇術

このコマンドで様々な奇術を使用することができます。このコマンドを実行すると画面には奇術を使える人が表示されます。使用者を選択すると、その人が使用できる奇術を一覧表示します。

赤く表示されている奇術はその時の状況では使用できないものであることを示します。

（例えば、戦闘用奇術は非戦闘時には使用できません。）

使用したい奇術を選択すると、画面に以下のメニューが表示されます。

●使用

このコマンドを選択すると、あなたが選んだ奇術を使います。

●煉符

あなたが選んだ奇術が符咒の時、このコマンドを選択すると選んだ奇術の効果を持つ符が作られ持ち物に一つ増えます。

この符は戦闘中などに奇術が使用できないキャラクターでも道具として使用することができます。

（ただし、煉符できない符咒も存在し、その場合画面には煉符のコマンドが表示されません。）

●説明

あなたが選んだ奇術の由来や使用法、効果などの説明を表示します。



物品

主人公たちが現在所有している物品の一覧を表示します。一覧から任意の物品を選択すると以下の様なメニューが表示されます。

●去棄

選択した物品を捨てます。

●使用／装備

選択した物品を使用もしくは、装備します。

●説明

選択した物品の由来や使用法、効果などの説明を表示します。

●煉妖壺

旅の途中で「煉妖壺」を手に入れた場合、このメニューが表示されるようになります。

選択した物品や「煉妖壺」に吸い込んだ妖魔や動物などを使って、妖魔煉成をすることができます。

しかし、合成に失敗すると壺に入れた物品や妖魔、動物はただの蛙に変化してしまいます。

（詳しくは、煉妖壺の項を参照して下さい。）

状態

主人公たちの現在の詳しい状態を表示します。このコマンドを選ぶとキャラクターのメニューが表示されますので、状態を表示させたいキャラクターを選択して下さい。

状態一覧の中の各項目は以下のとおりです。

●生命

この数値はそのキャラクターの現在の生命力及び生命力の上限を示します。

この数値が０になるとそのキャラクターは瀕死の状態に陥り、宿屋で休息するか、薬や奇術で回復しない限り戦闘や奇術の使用ができません。



●体力

この数値はそのキャラクターの体力及び体力の上限を示します。戦闘中などに技巧を使用したり、妖魔を呼出したりすると減少します。

●状態

この項目はそのキャラクターの現在の健康状態を示します。中毒や麻痺などの状態に陥っている場合、その情報がこの項に表示されます。

●金銭

主人公たちの携帯しているお金が表示されます。

●力量

そのキャラクターの力の強さを示します。この値は不変で、戦闘力の強さに反映されます。

●敏捷

そのキャラクターの素早さを示します。この値は戦闘時の攻撃の順番などに影響し、大きければ大きいほどより早く敵を攻撃することができます。

●仙術

そのキャラクターの神通、符咒などの能力を示します。神通や符咒を使用するとこの値が減少します。

●反応力

そのキャラクターの反応の良さを示します。この値が高いと敵からの攻撃を回避する確率が高くなります。

●戦闘力

そのキャラクターの武器を用いた攻撃の強さを示します。この値が高ければ高いほど敵に与えるダメージが大きくなります。

●防禦力

そのキャラクターの物理的な攻撃への防禦能力を示します。この値が高ければ高いほど敵から受ける物理的ダメージは小さくなります。



●等級

そのキャラクターの現在の能力レベルを示します。

●経験

斜線左側の数値はそのキャラクターの戦闘における経験を示し、右側は次に昇級する時に必要な数値を示します。

●装備

そのキャラクターが装備している品物を示します。この中の「法宝」は特別な効果を持った品物の装備を示しています。

三、戦闘時のコマンド

原野や建物内などで妖魔や動物などに遭遇した場合、ゲームは戦闘画面に移行します。

戦闘には４つの基本的なコマンドがあり、そのそれぞれにさらに幾つかのコマンドがあります。

以下に各コマンドの説明を示します。

攻撃

装備している武器で敵を攻撃します。

攻撃には通常の攻撃と集中攻撃の二つがあります。

●攻撃

このコマンドを選択して対象を決定すると、キャラクターは装備した武器で敵を攻撃します。

攻撃を終了すると、再びコマンド選択に戻ります。

●集中

このコマンドを選択して対象を決定すると、主人公たちは全員でその攻撃対象を倒すか、攻撃を中止するまで集中して攻撃し続けます。

攻撃の中止はENTERキーです。



奇術

このコマンドでキャラクターの持つ様々な奇術を使用することができます。

このコマンドを選択すると画面にはそのキャラクターが使用できる奇術の一覧が表示されます。

赤く表示されている奇術はその時の状況では使用できないものであることを示します。

（例えば、移動中用奇術は戦闘時には使用できません。）

物品

主人公たちが現在所有している物品の一覧を表示します。

一覧から任意の物品を選択して使用することができます。

選択した物が吸い込んだ妖魔や合成した妖魔の場合、主人公たちはそれらの妖魔を呼出して戦闘を援護させる事ができます。

この時、同時に呼び出せる妖魔は２体までで、呼び出す時に妖魔の等級に応じた体力を消費します。

行動

防禦や逃跑、煉妖壺の使用などができます。

●防禦

このコマンドを選択するとキャラクターは防禦の状態になり、敵からの物理攻撃に対して少しだけ防禦力が増します。

●逃跑

必ずしも成功するとは限りませんが、成功すれば現在の戦闘から逃げることができます。

失敗すると敵から攻撃を受けます。



●煉妖壺

「煉妖壺」を手に入れると、このコマンドが使用できるようになります。

主人公たちの攻撃により弱ってきた敵を「煉妖壺」に吸い込む事ができます。

吸い込んだ敵は戦闘中に呼び出したり、妖魔煉成に使用したりすることができます。

四、村や建物内でのコマンド

村や町、建物の中には旅人などを相手にさまざまな商売を営んでいる人々がいます。

彼らから物品を購入したり、サービスを提供してもらうことは、主人公たちの旅にとって絶対に必要なことです。

主人公たちは、店主や建物の中にいる行商人らしき人に話しかけることで、彼らと交渉し、取引をすることができます。





◎人物紹介◎



年齢１７歳、生まれた時は、人類と妖魔の決戦の真っ最中で、幼い頃からいろいろな武術や仙術を修行して育ちました。

修行を修めて恩師の山を降りた彼は、自分が持つ知識と力で人類と妖魔の間の争いの解決方法を求めて旅を続けています。戦いでは剣を振るい、さまざまな符咒、神通、技巧を使いこなします。

何然（ホーラン）



年齢１６歳、幼い時に鳳凰塔の頂上に拘禁され、妖魔の火鳳凰に育てられました。

その後、何然と楊坤碩の二人に鳳凰塔から救出され、行動を共にするようになりました。

明るく活発な性格のじゃじゃ馬娘で、さまざまな神秘的な力を持っています。

かすかに記憶に残る両親の面影を頼りに、再び家族に再会することを夢見て旅を続けています。

江如紅（ジアン ルーフォン）



頑固な性格で悪を絶対に許さず、得意な武術で人々を助け、世間から「黒衣侠」と呼ばれ親しまれている勇士です。

旅の途中に何然に出会い、意気投合して何然と行動を共にしています。

１７年前、軒轅劍を手に妖魔と戦って人類を勝利に導いた「軒轅劍侠」を尊敬しています。

楊坤碩（ヤン センシュオ）



世界中を旅して巡っている書生です。

出身と年齢は不明で性格はおとなしく、世界中の地理や環境の非常に詳しい知識を持っています。

野熊砦で出会った江如紅に恋をしてしまい、何然らと行動を共にするようになります。

戦闘では符紙扇や紙剣などをふるい、医術や神通を使いこなします。

古月聖（コ イエセン）



◎奇術について◎

主人公たちや妖魔が使用する奇術には大きく「神通」、「技巧」、「符咒」、「医術」の４種類があります。

通常、奇術は使用するとキャラクター状態のある数値が減少したり、物品が消費されたりします。

「神通」と「符咒」は使用すると、使用者の仙術の値が減少します。

「技巧」は使用者の体力の値を減少させます。

「医術」は物品の薬材を消費します。

一、煉符について

符咒を使用する時、条件によって「煉符」のコマンドが使用できる事があります。

「煉符」とは、その符咒の効果を持つ「符」を作成し、符咒の能力を持たない人でも、道具としてその「符」を使用することで符咒を使用することができます。

ただし、道具として使用した場合でも、使用者の仙術の値は減少しますのでご注意下さい。

二、媒介符咒が必要な符咒について

符咒には、使用するのに媒介となる媒介符咒が必要な、より強力なものがあります。

媒介符咒となる符咒は「施展祭雲符」や「火龍傳雲令」、「祭火符」、「祭風符」などで、これらの媒介符咒を使用しないと一部の強力な符咒は効果を現しません。

また、妖魔もこれらの媒介符咒を使用して強力な符咒を使用してくることがあり、その場合、妖魔が使用した媒介符咒を打ち消すことでその効果を無効にし、戦闘を有利に進めることができます。

次項に媒介符咒の必要な符咒とその媒介符咒を説明します。



風系

●適用符咒

轉風符	かまいたちを作り出し、敵一人を切り裂きます。
踏風符	使用者は風の力で敏捷力が増し、素早く行動できるようになります。

●媒介符咒

祭風符	風の力を呼び出します。
止風符	風の力を止めます。

雲系

●適用符咒

放雨符	天の雲から氷の針を含む雨を降らせて敵全体を攻撃します。
散冰風輪符	雲の中の水分を氷結させた氷雪を敵に吹き付けます。
冰石乳墜符	雲の中の水分を氷結させて氷石にし、敵の上に落とします。
天雷符	天地星辰の力を集束し、敵一人に強烈な閃光雷撃を加えます。

●媒介符咒

祭雲符	雲の力を呼び出します。
退雲符	雲の力を吹き散らし、消滅させます。

火系

●適用符咒

帶火風輪符	風と火の力で火炎竜巻を作り出し、敵に向けて放ちます。
火龍吐炎符	火の中から火龍を呼出し、敵に向けて強烈な火炎を吐きます。

●媒介符咒

祭火符	火の力を呼び出します。
収火符	火の力を収まらせます。



◎物品について◎

主人公たちは最大５０個までの物品を携行することができます。

各物品には説明、絵、種類が付いています。

このゲームを始めた初期の段階で取得、あるいは購入できる物品には以下のようなものがあります。

物品は道具、薬材、装備品の３つに分けることができます。

さらに、薬材は金、木、水、火、土の５種類に分かれており、これらの薬材は医術の使用時に調合分配されます。

必要となる薬材が不足している時は、その医術は使用できません。

●道具類

乾糧	… 旅行の際に携行する食料。食べると少し体力が回復します。
水果	… 一般的な果物。食べると少し体力が回復します。
嘉果	… 珍しい果物。食べると体力と生命力が回復します。
松月漆	… 特殊な樹脂を用いて作られた傷薬。
解病万霊丹	… 中毒を治療する薬。
土地神籤	… 土地神を呼び出すことができます。
還魂丹	… 瀕死の状態を治療する薬。

●装備品類

匕首	… 一般的な護身用武器。
紙扇	… 武術の達人が使用する紙でできた扇。
木槍	… 広く世間一般で使用されている木製の槍。
大刀	… 千日剣、百日刀と言われ、刀は剣よりも扱い易く上達が早いです。
大環刀	… 腕のいい鍛冶屋が造った切れ味の鋭い刀。
皮護甲	… 胴体に装備する皮製の防具。
絲衣	… 絹製の衣。



斗笠　…　農民などが使用する日除け用の笠。
皮帽　…　皮製の帽子。
皮手套　…　皮製の手袋。動き易く、両手を守ります。
草鞋　…　農民などが履く草履。
布鞋　…　高級な布で作った履物。

◎煉妖壺について◎

旅の途中で「煉妖壺」を取得した後は、すべての物品はその中に保存されるようになります。

「煉妖壺」の中には主人公たちの世界とは別の世界が存在し、その世界の神である「壺公」が「煉妖壺」の使用者を助け、「煉妖壺」に吸い込まれたすべてのものを管理、保存します。

さらに、「煉妖壺」はそれらの吸い込まれたものから新しい妖魔を造り出すことができます。

「煉妖壺」は遠い昔、女媧神がこの世界に生物を創造する時に使用した道具であり、女媧神はその「煉妖壺」をあえて人間社会に残し、誰も知らない秘密の場所に隠しました。

主人公たちは、旅の途中でその「煉妖壺」を取得してから、戦闘中に生命力の弱まった敵を吸い込んだり、戦闘以外の時間に吸い込まれたものから新しい妖魔を煉成したりできます。しかし、合成する妖魔の等級が主人公たちの等級より高い場合、主人公たちがその妖魔を制御できないおそれがあるため、「壺公」は煉成を拒絶します。



・煉成画面



・煉妖壺



◎付録一、軒轅劍の世界◎

●動物

この世界にはさまざまな動物が生息しています。

動物を捕まえられれば、それを村などで売ることができます。

●人類

女媧神が創造した生物の中で最も知恵が高く、物を造り出す事が得意で、道具などを利用し、環境に適応して生活しています。

●妖魔

姿形がさまざまで、特殊な能力を生まれつき備えた生物、或は非生物です。

広い意味では、人類に害をなす生物、非生物の総称です。

●神仙

自然の管理者。どんな所でも常に組織的に存在する神々です。

●地形

この世界には人類の村や、妖魔の出没する洞窟や山などがたくさん存在します。

次にゲームの初期に訪れることのできる場所を示します。

安定村

村のすぐ近くに強盗たちの砦があり、村人は非常に苦しめられています。

そのため、村は荒廃し一軒しかない宿屋も客がいないためにしかたなく茶屋を営業しています。

この村で宿を取りたい場合は宿屋の主人の言う通りに村長の家に泊めてもらうしかありません。

野熊砦

数年前に「火眼狻猊」と呼ばれる強盗がたくさんの手下を従えて、ここに砦を建てました。

この砦はちょうど妖魔が安定村に侵入するのを防いで、強盗たちはそれをいいことに何かと村人たちをいじめています。

臨河鎮

川に近いため、臨河鎮と名づけられました。

最近、川に妖魔が現れて船を襲うようになり、漁や川向こうへの移動手段はなくなってしまいました。



陵羊大澤、水神廟、湖底洞

伝説に陵羊大澤の中央には水神廟という千年以上を経た古い廟があり、その中に蛇頭人身の上古仙人が住んでいると言われています。

しかし、その伝説を確かめる勇気のある者はおらず、湖底にあるという洞窟に足を踏みいれた者は誰もいません。

沁水鎮、礦坑

沁水鎮は製鉄で有名な町です。町には三軒の鍛冶屋があり、近くの礦坑で採掘される鉄砂を用いてさまざまな鉄器を鋳造し町に繁栄をもたらしました。

しかし、最近この礦坑で古代遺跡が発掘され、同時に遺跡を守る上古地獣の「麅鴞」が現れ、礦坑で働く人々に危害を加えるようになり、鐵砂を採掘できなくなりました。

鉄砂が手に入らないため、町の鍛冶屋は一軒を残して閉店してしまいました。

大禹地下水道

大禹地下水道は大禹が洪水を防ぐために作ったといわれる遺跡です。

地下水道内部への進入方法は誰も知りません。

この遺跡はあちこちに点在しています。

道観

ある高名な道士が修行をしている場所です。

彼は、すぐそばにある建木を非常に長い年月をかけて観察研究しており、建木に関する知識では右にでる者はいません。

建木

周囲の山よりも高くそびえる一本の巨大な神木です。

木の周囲にはすごい力が溢れだしており、何者も近づくことができません。

伝説に建木は仙界に通じる唯一の道であると言われています。



◎付録二、町や村の中の施設◎

村や町、野外に散在する建物の中には旅人を相手にさまざまな商売を営んでいる人々がいます。

この世界では以下のような店舗、行商人が一般的です。

●宿屋

宿屋は旅人などを相手に宿を提供するお店です。

ここでは、戦闘などで減少した生命力や体力、仙術などを回復することができます。

また、宿屋の一階は茶屋になっており、そのお客から重要な情報を入手できるかもしれません。

宿屋に入ると、帳場に番頭がいます。彼に話しかければ宿賃を支払って宿泊することができます。

●薬材店

薬材店は村や町にある薬材を扱っているお店です。

医術を使用する時に必要となる薬材や、あらかじめ調合されたさまざまな薬などを購入することができます。

受付にいる店の人に話しかければ、その店で取り扱っている薬材や薬を購入することができます。

●武器店

村や建物内では鍛冶屋が武器店を開いている事があります。

店の奥で鐵を打っている鍛冶屋の主人に話しかけると、その武器店で扱っている武器や防具を購入することができます。

●雑貨店

村や建物内には商人が雑貨店を開いています。

雑貨店では武器や防具、薬材やその他の道具が売買されています。

主人公たちはここでそれらの品物を購入したり、要らなくなった武器や防具、道具などを売却することができます。



◎付録三、軒轅劍の物語◎

天と地が創造された時、世界は混沌とした状態でした。その時の唯一の生物であり、神である女媧は寂しさの余り土をつまんで人間を創り、泥を取り出して獣を創り出しました。

その様にしてこの世に生命の火がともされました。

女媧に創造された高い知恵を持つ生物は２つの種類に分けられました。

一つは人類と呼ばれ、環境や道具、知恵を用いて身の回りの困難な状況に対応していく事ができました。

もう一つは様々な術を操ることを得意とする妖魔と呼ばれる者たちでした。

長い年月を経て、この二つの種族は段々とその数を増し、この世界で最も強大な勢力となり、互いに対立し、戦い合うようになりました。

黄帝（軒轅氏）と蚩尤の戦いの後、人類はその高い鋳剣技術を用いて神の業にも等しい一振りの剣を造りあげました。

その剣は黄帝の名にちなんで『軒轅劍』と名付けられ、その剣を一人の無名な勇士が携え、遂に妖魔をうち破りました。

彼は人々から『軒轅劍俠』と尊称され、『軒轅劍』の名は広く人々に知れ渡りました。

生き残った数少ない妖魔たちは、『悪神』と称する妖魔が指導者の人類と対立する主戦派と、『善神』と称する妖魔が指導者の人類と共存を望む主和派に分裂しました。

主戦派の妖魔たちは『軒轅劍俠』に対立し、小規模ながら人類に害をなし続けました。

しかし、十年程たったある時、人類と和平を結んだはずの主和派の妖魔たちは、主戦派の妖魔たちと共に人類に対する大規模な侵略を行い、『善神』に裏切られた人類は必死に戦いましたが、



多くの人々が妖魔とともに倒れました。

この戦いで、『善神』、『悪神』、『軒轅劍俠』は行方不明になり、人類と妖魔はその勢力を弱めて、つかの間の平和が訪れました。

それから十七年後、ある若者が修行を修め、恩師の山を降りて旅を始めました。

彼は、山を降りてからこの世界に起こった過去の出来事を、今の世界は十七年前の戦いでつかの間の平和が訪れているだけなのを知ります。

そして、旅の途中で自分が行方不明になった『軒轅劍俠』の一人息子である事を知った彼は、人類と妖魔の対立を解決するために、仲間の正義の黒衣俠『楊坤碩』と妖魔に育てられた不思議な少女『江如紅』の二人と共に旅を始めました。

※女媧…中国古代伝説上の帝王、庖義の妹で蛇身人首の女神。
黄帝…中国古代伝説上の五帝王のうちの一人。
　　軒轅の丘に生まれたので軒轅氏ともいう。
蚩尤…中国古代伝説上の豪族。黄帝と戦い敗死したといわれる。

株式会社 伊勢丹データーセンター

本社　〒１６０　東京都新宿区新宿５－１７－１８
　　　　　　　　Ｈ＆Ｉビル５Ｆ

お問い合わせ先

ＣＳ担当　ＴＥＬ０３－５２７３－６５６３

受付時間　月～金　１０：００～１７：００（祝日は除く）

※お客様の控えとしてアンケートハガキに印刷されている
ユーザー番号をご記入下さい。

ユーザー番号	